

Ⅵ まとめ

地域の住民だからこそできる、地域活性化の手法があります！



【まとめ】

「お互いさまスーパー」は、地域の住民が知恵を出し合い、一緒になって地域の課題を解決し、地域の活性化を図る取組です。

また、地域の「買い物の場」という機能を持つだけでなく、「住民が集う場」「住民が活躍する機会」「農産物や山菜などの地域資源の活用」という役割も持ちます。

さらには、関連する様々な機能を兼ね備えることにより地域の生活機能や住民活動の「拠点」となることが期待されます。

この取組を進めるには、地域課題の共有や解決の方法に関する住民の合意形成など、プロセスと時間が必要となります。人口減少や高齢化が進み地域の課題がはっきりしてきた今が、「お互いさまスーパー」に取り組むチャンスです。

住民が「お互いに」協力し合う地域活性化の手法

「お互いさまスーパー」に取り組んでみませんか！

「お互いさまスーパー」ガイドブック

平成30年3月

編集（業務委託）

株式会社 あきぎんリサーチ&コンサルティング

〒010-8655 秋田市山王三丁目2番1号

電話 018-863-1221 F A X 018-863-1245

発 行

秋田県あきた未来創造部 活力ある集落づくり支援室

〒010-8570 秋田市山王四丁目1番1号

電話 018-860-1215 F A X 018-860-3875